

SPA8000電話アダプタのリング設定

目的

呼出音の設定機能を使用すると、SPA8000をカスタマイズできます。この機能を使用すると、コール待機、保留リマインダ、コールバック、およびデフォルト呼出音に使用するトーンを変更できます。この記事では、SPA8000の呼出音の設定方法について説明します。

該当するデバイス

SPA8000

[Software Version]

6.1.12

呼出音の設定

ステップ1: Web構成ユーティリティにログインし、[Admin Login] > [Advanced] > [Voice] > [L1-L8]を選択します。[Line]ページが開きます。

Network		Voice															
Info	System	SIP	Provisioning	Regional	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	T1	T2	T3	T4	Trunk Status

Line Enable: yes Trunk Group: none

Streaming Audio Server (SAS)
SAS Enable: no SAS DLG Refresh Intvl: 30
SAS Inbound RTP Sink:

NAT Settings
NAT Mapping Enable: no NAT Keep Alive Enable: no
NAT Keep Alive Msg: \$NOTIFY NAT Keep Alive Dest: \$PROXY

Network Settings
SIP ToS/DiffServ Value: 0x68 SIP CoS Value: 3 [0-7]
RTP ToS/DiffServ Value: 0xb8 RTP CoS Value: 6 [0-7]
Network Jitter Level: high Jitter Buffer Adjustment: up and down

注：同じ設定を[詳細設定]または[基本設定]で行うことができます。

Ring Settings			
Default Ring:	<input type="checkbox"/> 1	Default CWT:	<input type="checkbox"/> 1
Hold Reminder Ring:	<input type="checkbox"/> 8	Call Back Ring:	<input type="checkbox"/> 7
Cfwd Ring Splash Len:	<input type="text"/> 15	Cblk Ring Splash Len:	<input type="text"/> 15
VMWI Ring Splash Len:	<input type="text"/> 10	VMWI Ring Policy:	New VM Becomes Available
Ring On No New VM:	<input type="checkbox"/> yes		

ステップ2:[呼出音の設定]領域まで下にスクロールします。

ステップ3：ユーザが割り当てるデフォルトの呼び出し音を、[デフォルトの呼び出し音(Default

Ring]]ドロップダウンリストから選択します。デフォルトの呼び出し音は、コールの受信時に使用されます。各オプション1 ~ 8は、コールに対して異なるトーンを提供します。

ステップ4:[Hold Reminder Ring]ドロップダウンリストから、ユーザーが使用する保留リマインダーの呼び出し音を選択します。保留リマインダーリングは、人がまだ保留中であることを示すために使用されます。使用可能なオプションは1 ~ 8です。

ステップ5:[Cfwd Ring Splash Len]フィールドに、コールの転送時の呼び出し音のスプラッシュ時間 (0 ~ 10秒) を入力します。デフォルト設定は0秒です。

ステップ6:[VMWI Ring Splash Len]フィールドに、ボイスメッセージ待機インジケータ(VMWI)信号が適用される (0 ~ 10秒) 前に新しいメッセージが到着した場合の呼び出し音のスプラッシュ時間を入力します。デフォルト設定は0秒です。

ステップ7:[Ring On No New VM]ドロップダウンリストから新しいボイスメッセージが届いたときに、ユーザが電話を呼び出すかどうかを選択します。

ステップ8 : ユーザが待機コールに使用するトーンを[Default CWT]ドロップダウンリストから選択します。

ステップ9 : ユーザがバックコールに使用するトーンを[Call Back Ring]ドロップダウンリストから選択します。

ステップ10:[Cblk Ring Splash Len]フィールドに、コールがブロックされたときのリングスプラッシュの期間 (0 ~ 10秒) を入力します。デフォルト設定は0秒です。

ステップ11:[VMWIリングポリシー(VMWI Ring Policy)]ドロップダウンリストから、ボイスメッセージボックスに割り当てるポリシーを選択します。次の3つの値を使用できます。

[新しいVMを使用可能(New VM Available)] : まだ読み取られていないボイスメールがある場合に、ユーザにアラート (呼び出し音) を通知します。

[新しいVMが使用可能(New VM becomes Available)] : ボイスメールボックスがメッセージなしからメッセージに変更されたときに、ユーザにアラート (呼び出し音) を通知します。

[新しいVMが到着(New VM Arrives)] : 新しいボイスメールが到着したときにユーザにアラート (呼出音) を通知します。

ステップ12:[Submit All Changes]をクリックして、設定を保存します。